



奈良県感染症情報

令和3年第48週(11月29日～12月5日)

奈良県感染症情報センター(奈良県保健研究センター)

<https://www.pref.nara.jp/27874.htm> TEL:0744-47-3183

今週の概要

- 小児科外来情報

◆ 定点把握感染症報告状況(定点当たり患者報告数の上位5疾患) ◆

順位	疾患名	奈良県			北部	中部	南部
		定点当たり	(前週)	増減			
1	感染性胃腸炎	6.06	(4.50)	↑	↑	↑	↑
2	手足口病	2.50	(3.59)	→	→	↘	↑↑
3	咽頭結膜熱	0.26	(0.12)	↑	↓	↑↑	↘
3	ヘルパンギーナ	0.26	(0.29)	↘	→	↓	↓
5	突発性発しん	0.18	(0.53)	↓	↓	↓	↓

発生状況: 大流行 流行 やや流行 少し流行 散発 (疾患毎に、基準値を定めています。)

増減: 過去5週間平均数と比べたときの変化 ↑↑急増、↑増加、↗やや増加、→横ばい、↘やや減少、↓減少

◆ 県内概況(新型コロナウイルス関係) ◆

第48週の新型コロナウイルス新規感染者数は4名と、前週より微増しています。

県民のみなさまには、引き続きの感染予防の徹底へのご協力をお願いいたします。

◆ 県内概況(その他の感染症) ◆

感染性胃腸炎が増加傾向です。例年、冬期にはノロウイルスによる胃腸炎が流行します。ノロウイルスによる感染性胃腸炎の予防には、しっかりと手洗いをするのが重要です。また、牡蠣、シジミ、アサリ、ハマグリ等の二枚貝は、中心部まで十分加熱するようにして、生食には注意するようにしましょう。

手足口病の報告数は前週に引き続きやや下がりましたが、まだ高いレベルで推移しています。感染拡大防止のため、引き続き、咳エチケット、こまめな手洗いを徹底し、タオルなどの共用は避けるようにしましょう。

❖ 小児科外来情報 ❖

北部地区(田中小児科医院)

軽症な感染性胃腸炎と手足口病が少数だが続いている。
カンピロバクテリウム腸炎があった。原因となる食材は不明。
インフルエンザ症状の患児はいなかった。

中部地区(岡本内科こどもクリニック)

鼻、咳等の軽症の感冒例が主。
アデノ様の発熱例があったが減少した。
手足口病の流行があったが増加に至らず。
嘔吐が主のノロ様例が流行。点滴を要する例はなく軽症経過。
インフルエンザはまだない。

南部地区(南奈良総合医療センター小児科)

上気道炎増加、ほとんどが軽症で経過するも、一部遷延化している。迅速では特定の菌種は同定できていない。

インフルエンザ、RSV の大きな流行はまだない。ノロウイルス感染は減少。手足口病の流行はまだ続いている。



❖ 定点把握感染症報告状況 ❖

令和 3 年 第 48 週 11 月 29 日 ~ 5 日

保健所別報告数	奈良県		北部		中部		南部	
	奈良市	郡山	中和(東)	中和(西)	内吉野	吉野		
インフルエンザ定点数	55	14	14	11	10	2	4	
インフルエンザ	1 (0.02)					1 (0.50)		
小児科定点数	34	9	9	7	6	7	2	
RSウイルス感染症	3 (0.09)		1 (0.11)	2 (0.29)				
咽頭結膜熱	9 (0.26)			4 (0.57)	4 (0.67)	1 (1.00)		
A群溶連菌咽頭炎	2 (0.06)				2 (0.33)			
感染性胃腸炎	206 (6.06)	48 (5.33)	41 (4.56)	43 (6.14)	69 (11.50)	5 (5.00)		
水痘	3 (0.09)	1 (0.11)			2 (0.33)			
手足口病	85 (2.50)	27 (3.00)	15 (1.67)	25 (3.57)	15 (2.50)		3 (1.50)	
伝染性紅斑								
突発性発しん	6 (0.18)	2 (0.22)	1 (0.11)		3 (0.50)			
ヘルパンギーナ	9 (0.26)	7 (0.78)	1 (0.11)		1 (0.17)			
流行性耳下腺炎	1 (0.03)		1 (0.11)					
眼科定点数	10	3	3	2	2	0	0	
急性出血性結膜炎								
流行性角結膜炎	4 (0.40)		1 (0.33)	3 (1.50)				
基幹定点数	6	1	2	1	1	0	1	
細菌性髄膜炎								
無菌性髄膜炎								
マイコプラズマ肺炎								
クラミジア肺炎								
感染性胃腸炎 (ロタウイルス)								

❖ 全数把握感染症報告状況 ❖ ()は保健所別内訳

1類感染症	
2類感染症	結核8件(奈良市3、郡山3、中和2)
3類感染症	
4類感染症	レジオネラ症2件(中和2)
5類感染症	アメーバ赤痢1件(中和1) カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症2件(奈良市2) 梅毒2件(郡山1、中和1)

❖ 第48週のトピックス ❖

◆ 新型コロナウイルス感染症の直近の感染状況等(2021年12月1日現在)
(国立感染症研究所HP)

<https://www.niid.go.jp/niid/ia/2019-ncov/10804-covid19-ab61th.html>

※平成27年2月16日より桜井保健所と葛城保健所は統合され中和保健所となりました。
旧桜井保健所分は中和(東)、旧葛城保健所分は中和(西)として集計しています。

上段 : 報告数
(下段) : 定点当たり報告数 報告数÷定点数

年齢別報告数

年齢区分	年齢	0-5M	6-11M	1歳	2	3	4	5	6	7	8	9	10-14	15-19	20-29	30-39	40-49	50-59	60-69	70-79	80-	合計	累計	
インフルエンザ	男女																					1	2	
RSウイルス感染症	男女			1		2																3	1625	
咽頭結膜熱	男女			2	2		1								1							6	278	
A群溶連菌咽頭炎	男女		1	1	1																	3	191	
感染性胃腸炎	男女	1	4	21	26	15	8	8	10	6		1	5	1	6							112	2487	
水痘	男女					1																94	2112	
手足口病	男女	2	1	22	13	3	3	1														45	446	
伝染性紅斑	男女																					40	384	
突発性発しん	男女		2	2																			7	11
ヘルパンギーナ	男女		1	1	1	2										1						4	323	
流行性耳下腺炎	男女	1			2		1															2	280	
細菌性髄膜炎	男女																					5	123	
無菌性髄膜炎	男女																					4	106	
マイコプラズマ肺炎	男女																					1	28	
クラミジア肺炎	男女																					1	13	
急性出血性結膜炎	男女																						1	1
流行性角結膜炎	男女			2													1					3	64	
細菌性髄膜炎	男女																					1	37	
無菌性髄膜炎	男女																						3	5
マイコプラズマ肺炎	男女																						3	4
クラミジア肺炎	男女																						2	3
感染性胃腸炎 (ロタウイルス)	男女																						1	2

❖ 注目疾患の動向 ❖ 全て定点当たり報告数

